広報

うらうす

2025
No.732
9

目　次

表紙　うらうす夏の味覚まつり
2P　うらうすぶんのひとりの夢
5P　令和7年国勢調査を実施します
7P　王子江絵画展の開催

うらうすぶんの ひとりの夢 1人／浦臼の夢

15

私たちの浦臼には誇らしい特産品や風景が数多くあります。
それらをつくるのは一人ひとりの仕事や取り組みです。
この連載では浦臼の誇りをかたちにしている様々な人の思いを紹介します。

かっこいい農業 兄弟で守り、育てていく

土橋 太一・大和 さん

家族の働く背中はかっこよかった

（兄 太一）私は24才、弟は22才です。若いのに田舎に残って珍しいと見られているかもしれませんが、町を出たいと思ったこと、正直一度もないんです。静かなところが好きで、虫とカエルしかいないような環境が自分には合ってるんです。

大学卒業後になりゆきで農業をやることになりましたが、嫌だとは思わなかったです。というのも、父が農業をつらそうにしている姿を見たことがなかったんです。

朝早くから遅くまでずっと働いてても、弱音も愚痴も言わない。僕らにやれとも言わない。好きにしろ、っていう感じ。でも、仕事が嫌いだったらそういう姿勢にはならないと思うし、どこかで農業の良さを感じてたから続けてるんだろうなと。一緒に働く家族も同じように、仕事に対して前向きな姿勢を僕らにずっと見せてくれていました。自分にとって農業の仕事は、ごく自然な選択だったんです。

（弟 大和）僕も小さい頃から父の働きぶりを見てきました。いつも黙々とやってて、文句を言ってるのを聞いたことがない。親からは「将来は自由に決めろ」と言われていました。でも、農業を手伝ってるうちに楽しいなって思えてきて、小学校5、6年の頃には家の作物を「美味しい」って言ってもらえるのがすごく嬉しかった。

農業に携わる仕事がしたいと考えていたので、高校を出て一度農協に就職しました。一度外の世界も知っておきたくて。でも「やっぱり自分は農業がやりたい」と思って、今年浦臼に戻ってきたんです。

守り、育てる。キングメルティー

（兄 太一）今は米とメロンを作ってますけど、特に力を入れてるのがキングメルティーです。味と香りは抜群なんだけど、形が難しくて手間もかかる。でも、「メロンが欲しい」じゃなくて、「キングメルティーが食べたい」って言ってもらえるのが嬉しいんです。

浦臼が誇るブランドメロンですから、なんとか守っていきたいなって思ってます。世の中でもっと評価されるようになってほしいです。

（弟 大和）赤ちゃんのときにキングメルティーのシールをおでこに貼ってた写真が残ってるんですよ（笑）。小さい頃から当たり前に作ってきたメロンです。赤肉に比べるとキングメルティーは正品率が低くて、商品にならないものも多い。それでも名指しで買ってもらえるっていうのは、本当にありがたいし、特別な作物だと思ってます。

浦臼農業のバトンをつなぐ

（兄 太一）まだまだ始めたばかりですが、浦臼に貢献できる農家になりたい。これから周りには高齢の農家さんが増えてきて、農地を手放す人も出てくると思います。そういう土地をできるだけ自分たちで引き継いで、農業がこの町で続くようにしていきたい。いまはまだ経営者ではなく平社員の身分ですけど、町の農業が廃れないように守っていきたいと思っています。

（弟 大和）若い人にも農業をやってほしいです。同級生とか若い人が、「浦臼で農業してみたい」って思ってくれたら嬉しいです。そのためには、僕らが農業でちゃんと生計を立て、充実して暮らしている姿を見せることが一番の説得力になると思うんです。

農業って、もちろん波はあるけど、やり方次第でいくらでも可能性はあります。何代も続いてきたものを守るって、誇りをもって取り組めることだと思うんですよね。

土橋 太一・大和（どばし たいち・やまと）さん●太一さん2001年生まれ、大和さん2003年生まれ。浦臼町出身。「オンラインゲームで遠方の友だちとも遊べるし、浦臼には特に不便がない」と話すデジタルネイティブ世代。冬場の農閑期には農業と180度違う事をして、新しいモチベーションを組み立てる期間にしたい。

地域おこし協力隊　活動報告　第４号

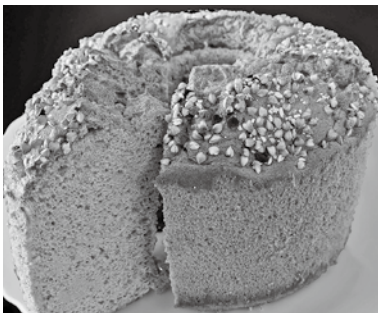
町民の皆様こんにちは、地域おこし協力隊の稲野です。

９月で協力隊として着任してから１年１１か月目に突入し、２年の節目ももう間もなくというところまで経過しました。

今回は、特産品のぼたんそば粉メニュー関連で２点、自身が副代表を務める空知地域おこし協力隊ネットワーク関連で１点の計３点についてご報告いたします。

＜＜ぼたんそば粉メニュー関連＞＞

【６月２８日　ぼたんそば粉１００%シフォンケーキの販売を開始】



昨年の冬に入る頃からぼたんそば粉１００%の小麦粉不使用でありながらふわふわ食感のシフォンケーキを目指して試行錯誤の末、商品開発に成功し、不定期週末限定で道の駅つるぬまでの販売を開始しました。

現在は製造能力の問題もあり、イベント等がない週末限定で少量のみ販売という状態ですが、ゆくゆくは土産品として認知されるようＰＲも積極的に行い、製造能力も向上させてまいります。

【８月３日　ぼたんそば粉１００%ガレット販売のキッチンカー始動】

退任後の収益の柱として位置付けるぼたんそば粉１００%ガレット（そば粉のクレープ）提供のキッチンカーを紆余曲折ありながら、味覚まつりでデビューすることが出来ました。

今後は味覚まつりでは間に合わなかった車両装飾を整えた上で、町外での活動においては自身のガレットだけではなく、町内の加工品などのＰＲ・販売も行ってまいります。

また、町内では主に道の駅等に観光で立ち寄られる方や町民の皆様に向けて提供を行い、ぼたんそば振興に努めてまいります。

そば粉メニュー関連の提供・販売においては既に多くの町民の皆様に応援して頂いていることを感謝いたします、ありがとうございます。

＜＜空知地域おこし協力隊ネットワーク関連＞＞

【７月１８日　多世代交流施設えみるでお酒イベントを開催】

多世代交流施設えみるで初の屋内型お酒イベント「Ｂａｒ　Ｓｏｒａｔｉｎｅ　ｉｎ　浦臼」を開催しました。空知の協力隊が関わる地ビールやシードルの他、おつまみの提供では協力隊や町民有志の方にもご協力いただき、想定を大幅に超える盛況なイベントとなりました。

初めての開催で見込みが甘かったこともあり反省点も多々ありましたが、広域協力隊連携、町民の方々との交流、浦臼にないサービス提供による町の活性化など理想としていたことが具現化されたという点で大変やりがいのあるものでした。

ご来場くださった方、ご協力いただいた方、ありがとうございました。

年金生活者支援給付金制度

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。
受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは日本年金機構（年金事務所）が実施します。

高齢者への給付金

以下の要件をすべて満たしている方が対象になります。
・６５歳以上で老齢基礎年金を受給している
・世帯全員が市町村民税非課税である
・年金収入額とその他所得額の合計が約９０万円以下である

障害者や遺族への給付金

以下の要件をすべて満たしている方が対象になります。
・障害基礎年金または遺族基礎年金を受給している
・前年の所得額が約４７９万円以下である

請求手続き

すでに年金を受給している方で、新たに年金生活者支援給付金の対象となる方の場合、日本年金機構から請求手続きのご案内が届きます。同封のはがきを記入し、日本年金機構に郵送してください。
原則、請求した月の翌月分からのお支払いとなりますので、お早めに請求手続きをお願いします。給付金は、偶数月の中旬に２か月分を年金と同じ受取口座に年金とは別途振り込まれます。
（例）８月分・９月分→１０月中旬（年金の支払日と同日）にお振り込み

お問い合わせ

年金生活者支援給付金に関するご相談やご質問は、給付金専用ダイヤル（０５７０－０５－４０９２）へお電話ください。

紙おむつ等購入費助成（１０月～３月分）の申請を受け付けています

２歳６か月未満のお子さんのいるご家庭に、１か月につき『紙おむつ４袋＋燃やせるゴミのゴミ袋（４０ℓ）１梱包』と交換できる引換券を交付しています。
対象となる方へ申請書を郵送しますので、希望される方は１０月３１日（金）までに保健センターに申請書を提出してください。

・２歳６か月になる月分までが交付対象となります。
・おむつが必要ない場合はご連絡ください。
・１１月～３月の間に申請をすることはできません。
・お子さんが生まれた時は、随時申請を受け付けています。
・町税や使用料等を滞納している場合は、助成の対象外となります。
・引換券は滞納状況を確認し、おむつの用意ができ次第郵送となるため、発行まで時間がかかる場合があります。

※９月１９日（金）までに申請していただいた場合は、９月中に引換券を発送するため、１０月に入ってすぐに引換が可能です。

その他詳しい事やご不明な点につきましては、下記までお問い合わせください。

申請・お問い合わせ　福祉課子育て支援係（保健センター）　電話：０１２５－６９－２１００

有料広告
ほくもんフリーローン『まねき猫』
ご融資金利　年5.0%、年7.0%、年9.0%、年14.0%
（固定金利･保証料含む）（平成27年4月1日現在）
※ご融資金利は保証会社の審査のうえで決定させていただきます。
※さらにお取引内容によって上記金利より年0.20%優遇いたします。
・ご融資額　500万円以内　・ご利用期間　10年以内
※融資条件を変更する場合は、手数料がかかる場合があります。
※保証会社の審査によって、ご希望に添えない場合があります。
※詳しくは当金庫本支店窓口にお問合わせください。
他金融機関、クレジット、消費者金融でご利用中のローンの借換もOK
ふれあいを大切にする
北門信用金庫
https://www.shinkin.co.jp/hokumon/
北門信用金庫　浦臼支店　TEL 68－2011

高等学校通学等支援助成事業のお知らせ（教育委員会から高校生の保護者の皆様へ）

＜高校生の通学費や下宿代の助成を行います＞

対 象 者	○町内に住所があり、高等学校等に通学等をしている生徒の保護者 ○生活保護の受給者ではない者 ○交付対象者と同一世帯で、過年度分の町税を滞納していない者
助成対象・交付額	○**交付上限額　月額１０，０００円／生徒一人　（１００円未満切り捨て）** ○自転車や保護者の送迎で通学している場合も含みます。 ○他市町や他の制度から通学等に対する補助金が交付されている場合は、その額を除いた残額を助成金の額とします。
申請方法	**●紙で申請する場合●** 下記の書類を揃えて、教育委員会へ申請してください。 ①在学証明書（令和７年９月以降に発行したもの） ②振込先金融機関の預金通帳の写し ③下宿者は下宿代を支払った領収書等の写し ④他の制度から補助金等が支給されている場合は、金額がわかるもの ⑤申請書兼請求書（教育委員会で記入してください） **●ウェブで申請する場合●** ウェブで申請後、下記の書類を教育委員会へ提出してください。 ①在学証明書（令和７年９月以降に発行したもの） ②下宿者は下宿代を支払った領収書等の写し ③他の制度から補助金等が支給されている場合は、金額がわかるもの 申請先URL：**https://www.harp.lg.jp/HiyEYrnx** 右のＱＲコードを読み取るか、もしくは上記ＵＲＬにアクセスしてください。
備　　考	○**昨年度助成金を受け取った方も忘れずに申請してください！** ○通信制高校に通学している場合は、別途教育委員会までご連絡ください。 ○昨年度未申請の方は、昨年度生徒が高校に在学していたことが分かる書類を提出下さい。 ○詳細や様式はＨＰにも掲載しています。「浦臼町　通学助成」で検索してください。
お問い合わせ	教育委員会学務係　電　話：０１２５－６８－２１６６ ＦＡＸ：０１２５－６８－２９７６

令和７年国勢調査を実施します

●国勢調査は、２０２５年（令和７年）１０月１日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
●９月中旬から、調査員がみなさまのお宅を訪問し、調査書類をお配りします。
●回答は、できる限りインターネットでお願いします。
※調査員へ調査票を提出、郵送での回答も可能です。
●国勢調査の結果は、行政施策の策定に役立てられています。
●回答期間　インターネット回答期間　９月２０日～１０月８日
調査票での回答期間　　１０月１日～１０月８日

お問い合わせ　総務課企画係　電話：０１２５－６８－２１１１

王子江（おうすこう）絵画展の開催について

たくさんの皆様に芸術文化への触れ合いと交流の場を提供するため「王子江絵画展」を今年も開催いたします。本展は王子江画伯も来町され、さらに福本ゆめさんらによる中国の伝統的な弦楽器二胡の演奏でオープニングに華を添えます。多彩な作品を一堂に展示し、町民の皆様の日常生活に彩りを添えることを目的としておりますので、たくさんのご来場をお待ちしております。

1．開催期間　　9月18日（木）～9月28日（日）
　※18日10時00分より開催のオープニングセレモニーには王子江画伯も参加します。
2．開催時間　　10時00分～17時00分（最終日は16時00分終了）
3．入場料　　無料
4．場所　　多世代交流施設　えみる　多目的室2（旧石造倉庫）
5．お問い合わせ　　総務課庶務係　電話：0125－68－2111

宝くじの助成金で備品を整備しました！

浦臼町連合町内会では、宝くじの助成金で屋外用テーブル60台を整備しました。

この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業で、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とし行われているものです。

今回の整備によって、浦臼町連合町内会を組織する各地区町内会の活動や地域のイベントをはじめ、コミュニティ活動の一層の発展に寄与することが期待されます。

なお、整備された備品は、町内会、地域のお祭りやイベントを実施する団体などが貸出を受けることができます。

借用申請・お問い合わせ
産業課商工観光係
電話：0125－68－2114

移動献血車による献血のお知らせ

10月3日（金）下記の場所で北海道赤十字血液センターによる献血が行われます。
特に**400㎖の血液が大変不足しております。ご理解とご協力をお願いいたします。**

浦臼町役場　　**10時00分 ～ 11時30分**

お問い合わせ　住民課生活係　電話：0125－68－2112

スキルアップセンター空知　公共職業訓練生・一般住民講座受講者募集

項目名	内　　容
訓練科名	パソコン経理科⑤
主催	北海道立札幌高等技術専門学院
概要	パソコンまたは簿記の初心者を対象に、ワード・エクセルの基本操作、情報セキュリティ・簿記会計の基礎知識の習得および関連資格の取得により就職を目指す職業訓練
定員	１５名
日程	１１月１１日（火）～令和８年２月１０日（火）
受講料	無料
対象者	一般求職者（公共職業安定所長の受講指示・受講推薦または支援指示が受けられる方）
募集期間	９月８日（月）～１０月８日（水）
会場	スキルアップセンター空知
申込方法	最寄りのハローワークにてご相談のうえ、お申込みください
お問い合わせ	スキルアップセンター空知（担当：研修課　米田） 電話：０１２５－２４－１８８０

項目名	内　　容
講座名	初心者のための Excel2021 講座 受講者募集
主催	（一社）中空知地域職業訓練センター協会
概要	表の作成や編集、グラフの作成、並べ替えや抽出によるデータベース処理など基本的な機能および操作方法を紹介します。
定員	１２名（６名未満で中止）
日程	１０月７日（火）～１０月３０日（木）（月・水・金／計８回）
時間	１８時３０分～２０時３０分
受講料	１３,７５０円（テキスト代・消費税込）
対象者	文字入力とマウス操作ができる方
応募メ切	９月２６日（金）
会場	スキルアップセンター空知
申込方法	お電話にてお申込みください（平日９時００分～１７時３０分）
お問い合わせ	スキルアップセンター空知（担当：研修課　川嶋） 電話：０１２５－２４－１８８０

自衛官募集

募集種目	資格	受付期間	試験日
防衛大学校学生（一般採用）	・令和８年４月１日現在１８歳以上２１歳未満の者 ・高卒者（見込み含む。）または高専３年次修了者（見込み含む。）	１０月１６日	１次：１１月１日 ２次：１１月２９日～１２月３日のうち指定された日
防衛医科大学校学生（医学科）		１０月８日	１次：１０月２５日 ２次：１２月１７日～１９日のうち指定された日
防衛医科大学校学生（看護科）		１０月３日	１次：１０月１８日 ２次：１２月６・７日のうち指定された日
自衛官候補生	１８歳以上３３歳未満の者（現在３２歳の方は生年月日により応募の可否が変わります。）	年間を通じて行っております。 第４回　１１月６日 第５回　１２月４日	第４回：１１月１６・１７日のうち指定する日 第５回：１２月１２・１３日のうち指定する日

※受付期間および試験日が変更・延期される場合があります。
詳しくは、自衛隊札幌地方協力本部滝川地域事務所までお問い合せください。
電話：０１２５－２２－２１４０　ホームページ：https://www.mod.go.jp/pco/sapporo
（ホームページ）

朝の空気に爽秋の気配を感じられる頃となりました。みなさんいかがお過ごしでしょうか？

農村センター図書室では、日本人作家で初めてダガー賞〈翻訳部門〉を受賞した王谷晶さんの『ババヤガの夜』や第１７３回芥川賞・直木賞候補作が新たに入荷されました。また、敬老の日に向けて「敬老の日おすすめ本」特集を図書室内に展示しました。多くの方のご利用をお待ちしております。

新刊図書案内

開館時間　８時30分～17時
休館日　土曜・日曜・祝日

一般書２０冊（★芥川賞候補作　☆直木賞候補作）

ババヤガの夜【ダガー賞〈翻訳部門〉受賞作】	王谷　晶	河出書房新社
トラジェクトリー ★	ｸﾞﾚｺﾞﾘｰ･ｹﾞｽﾅｼﾞｬｯﾄ	文藝春秋
鳥の夢の場合 ★	駒田　隼也	講談社
踊れ、愛より痛いほうへ ★	向坂　くじら	河出書房新社
たえまない光の足し算 ★	日比野　コレコ	文藝春秋
ブレイクショットの軌跡 ☆	逢坂　冬馬	早川書房
乱歩と千畝　RAMPOとSEMPO ☆	青柳　碧人	新潮社
嘘と隣人 ☆	芦沢　央	文藝春秋
踊りつかれて ☆	塩田　武士	文藝春秋
Nの逸脱 ☆	夏木　志朋	ポプラ社
ガラスの海を渡る舟	寺地　はるな	PHP研究所
新版・一流の頭脳　運動脳	ｱﾝﾃﾞｨｭ･ﾊﾝｾﾝ	サンマーク出版
じゃないほうの肩こり	歌島　大輔	サンマーク出版
知識ゼロでも楽しく読める！化学のしくみ	竹田　淳一郎	西東社
知識ゼロでも楽しく読める！人間関係の心理学	齋藤　勇	西東社
お金も時間もムダにしないシニアのためのリフォーム	阿部　一雄	講談社
保身の経済学	森永　卓郎	三五館シンシャ
定年後の仕事図鑑	坂本　貴志	ダイヤモンド社
こんなことで、死にたくなかった	高木　徹也	三笠書房
図解でよくわかる　はじめての世界神話	蔵持　不三也	世界文化社

『ババヤガの夜』
王谷　晶/著

暴力を唯一の趣味とする新道依子は、腕を買われ暴力団組長の一人娘・尚子の護衛を命じられる。圧巻のシスターハードボイルド！

『ブレイクショットの軌跡』
逢坂　冬馬/著

移り変わっていくブレイクショットの所有者を通して描かれる、８つの物語。

『こんなことで、
死にたくなかった』
高木　徹也/著

多くの不審遺体の検死・解剖をしてきた法医学者が、高齢者を襲う「まさか」の死因を解き明かす。

次回は児童書を中心にご紹介します！

だれでも食堂のご案内

浦臼の野菜をできるだけ使用して月に１回町民が開く、町民のための食堂です。
混雑をさけるため、予約制での開催といたしますので、事前にお申し込みをお願いします。
たくさんの方のご来場をお待ちしております。

日　　時：**９月２７日（土）**
１１時３０分～１３時３０分
※１１時３０分から３０分ごとの時間予約制です。
開催場所：ふれあいの家（中央団地敷地内）

メニュー：からあげとフライドポテト
料　　金：大人２００円　１８歳以下無料
申 込 先：電話　０９０－２８１１－８１９６
代表　鎌田　眞美

※会場が使用できない場合は中止となります。

HEALTH ♡ INFORMATION

福祉課保健指導係（保健センター）
電話：０１２５－６９－２１００

９月１０日～９月１６日は、「自殺予防週間」です

今回は、浦臼町こころの健康づくり事業に携わっていただいている精神科医師の佐々木竜二氏のコラムを掲載いたします。先生のコラムを読んでほっと一息、こころを休めてみませんか。

“生きる”を支える眠りの力　～元気な毎日のために～

ストレスケアすすきのクリニック　院長　佐々木竜二医師

「夜中に何度も目が覚める」「朝早く目が覚めてしまう」「布団に入ってもなかなか寝つけない」――年齢を重ねるにつれて、眠りに関する悩みを感じる人は少なくありません。この町でも、多くの方が「眠れない」「眠りが浅い」と感じておられます。

実は、加齢によって眠りの質やリズムが変わるのは自然なことです。若い頃のようにぐっすり眠れなくても、日中元気に過ごせていれば、あまり心配はいりません。ただし、「寝ても疲れが取れない」「何日も眠れず気分が落ち込む」ような場合は、心と体からのＳＯＳかもしれません。

睡眠と心の健康は密接につながっています。よく眠れた日は気持ちが前向きになり、体の調子も整いやすくなります。一方で、慢性的な不眠が続くと、気力がなくなったり、落ち込みや不安を感じやすくなったりします。それが長引くと、うつ状態へとつながることもあるのです。

こうしたつらさを和らげる手段として、睡眠薬が処方されることがあります。実際に、町でも多くの高齢者の方が、睡眠薬を服用されています。薬に頼ること自体は決して悪いことではありません。眠れない日々が続いて心身がすり減ってしまうより、必要なときに適切な方法で眠ることは、とても大切なことです。

ただし、注意も必要です。睡眠薬を長期間使い続けることで、だんだん効きが悪くなったり、昼間にぼんやりしたり、ふらついて転倒の原因になることもあります。高齢の方では、物忘れや意欲の低下といった影響も出やすいため、「眠れないから」と自己判断で薬を増やすのは避け、定期的に医師に相談するようにしましょう。

また、薬だけに頼らず、生活習慣を見直すことで眠りが改善することもあります。たとえば、朝はなるべく太陽の光を浴びて体内時計を整える、昼間に体を適度に動かす、午後の昼寝は３０分以内にする、夕方以降はゆったり過ごすなど、日々のちょっとした工夫が眠りの質に影響します。夜遅くまでテレビやスマホを見ていると脳が休まらず、寝つきが悪くなることもあります。

「年のせいだから仕方ない」と我慢せず、「なんだか最近変だな」と感じたら、早めにかかりつけのお医者さんや保健師に相談してみてください。家族や身近な人と話すことも、心の負担を軽くしてくれます。

睡眠は、薬と同じくらい大切な「自然のくすり」です。心と体の元気を保つために、自分の眠りに目を向けてみませんか。無理せず、がんばりすぎず、安心して眠れる毎日を過ごすことが、健やかに生きる力を支えてくれます。

○相談窓口

身近な方に相談しにくいときなど、名前を知られずに電話やＳＮＳで相談できるところがあります。平日の日中であれば、保健センターの保健師がお話を聞くこともできますので、ご利用ください。

機関	電話番号	時間など
浦臼町保健センター	０１２５－６９－２１００	平日８時３０分～１７時１５分
滝川保健所	０１２５－２４－６２０１	平日８時４５分～１７時３０分
北海道いのちの電話	０１１－２３１－４３４３	毎日２４時間
特定非営利活動法人 自殺対策支援センターライフリンク	LINEからの相談はこちら ID検索@yorisoi-chat (生きづらびっと)	毎日８時００分～２２時３０分

短歌

浦臼短歌会

曾祖父母の眠る墓前に祈る孫
心の声を風にのせつつ
井川　恵美子

猛暑去り身体の動き軽やかに
仏具みがきて先祖むかえし
井下　隼子

盆近き孫ひ孫らと墓参り
墓前で過ぎし亡き人しのぶ
藤岡　恭萬

閉店を雪降る前と決め共に
余生のんびり百歳めざし
森　一喜

被災地の訃報聞くたび　いかにせん
無力の吾れを省(かえ)りみし日々
森　小夜子

おくやみ申し上げます

向　井　みどりさん　９０歳　7月３１日　鶴沼第２

三　谷　重　男さん　９１歳　8月７日　浦臼第８

編集後記

８月は味覚まつりが開催され、私は１日中広報の写真を撮影していました。当日は快晴で、祭り最後の花火まで天候が崩れることなく終えて本当によかったです。ただ、やりすぎなくらい暑かったのが脳裏に焼き付いております。

私が最後に味覚まつりに行った記憶が約１０年前になりますが、その頃に比べると来場者数が増えている印象があります。準備した席も昔はなんとなく点々としていた記憶がありますが、今はテントを張った席は満席で、テントがない席も多くの方が使っていて嬉しく思います。多くの方が祭りを盛り上げるため尽力し、また楽しんでいるのを実感したイベントでした。

これから季節は夏から秋へと移り変わり、肌寒い日も出てくると思われます。体調に十分お気をつけてお過ごしください。（中村）

有料広告

あなたの悩みに コタエを出します

面談 電話 完全無料

相談予約ダイヤル 0125-22-8373
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

気軽に電話で相談

ハロー弁護士相談 月~金曜日10:00~16:00(祝日・年末年始は除く)
011-281-8686 1回15分相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 中空知法律相談センター

最終処分場放流水水質検査結果（7月分）

項目 / 採取日	水素イオン濃度〔pH〕	浮遊物質量〔SS〕	生物化学的酸素要求量〔BOD〕	化学的酸素要求量〔COD-Mn〕	全窒素〔T−N〕
7月10日(木)	7.7	1未満	0.5未満	3.3	2.2
基準値	5.8~8.6	10以下	20以下	90以下	120以下

自動車運転免許更新時講習会

優良運転手のみが受講できる講習会で、ご自宅に「運転免許証更新連絡書」が届きますので、滝川警察署砂川警察庁舎等で更新の手続き（申請等）を済ませ、「優良講習」対象者に該当するかどうか確認の上、受講してください。

更新手続きは、誕生日の前後合わせて２ヶ月の間に行ってください。

と　き　9月１８日（木）・１８時から
ところ　奈井江町文化ホール（JR奈井江駅前）

はい!こちら119番

区分 / 期間	警戒	火災出動	救急出動	救助出動	その他の出動	
7月1日↓7月31日	0 (1)	0 (0)	7 (25)	0 (0)	0 (0)	7月分
1月1日↓7月31日	0 (2)	1 (1)	32 (189)	0 (4)	3 (15)	累計

浦臼町内の出動状況（　）内は奈井江・浦臼支署全出動状況

ひとのうごき

男　755人（−2人）　女　801人（ 0人）
計 1,556人（−2人）　世帯数　769戸（−4戸）
（　）内は前月との比　■7月末現在

今月の粗大ごみ収集日は9月16日(火)です。

9月9日(火)までに申し込みをされた方の戸別(訪問)収集日です。

※10月の収集日は10月21日(火)です。申込締切日は10月14日(火)です。

まいたうんTOPICS

７／２８　跳ぶごとに成長していった　トランポリン教室

Ｂ＆Ｇ海洋センターにおいてトランポリン教室が開催されました。

教室ではただ跳ぶだけではなく、空中で足を広げつま先を触る開脚跳びや腰から降りて跳ぶ腰落ち、膝で降りて跳ぶ膝落ちなどの練習をしました。最初は上手にできなかった児童も真剣に練習し、教室の最後には習った跳び方を全てできるようになりました。

８／５　交通事故のない町づくり　　第３３回一日交通安全キャンペーン

第３３回一日交通安全キャンペーンが開催されました。

開会式では、今野交通安全協会会長より「コロナが明け、交通量が増えてきている。浦臼町での交通事故を起こさないようにして、住みよい町づくりをしていきたい」と挨拶がありました。

雨天のため午前に予定されていた旗の波街頭啓発は行えませんでしたが、午後からは道の駅つるぬまでミニトマトやチラシなどを配布し、ドライバーや同乗者に交通安全を呼びかけました。

８／１５　太鼓の音に合わせて楽しく踊った　親子盆おどり

役場前駐車場にて「親子盆おどり」が開催されました。浴衣姿の子どもたちが多く見られ、やぐらを囲み家族や友達と楽しそうに踊りました。

臼子ねぇさんとのじゃんけん大会では歓声が上がるほど盛り上がり、最後まで頑張って踊り切った約１００名の子どもたちにお菓子が渡されました。

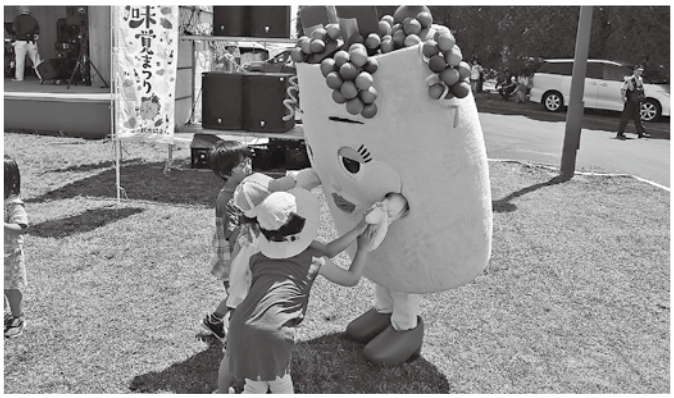
浦臼町文化財保存会から寄贈がありました

浦臼町文化財保存会から郷土史料館における資料保存環境の維持・改善を目的として、除湿機２台の寄贈がありました。

史料館では、町の歴史や文化を後世に伝えるため、貴重な文書や民俗史料等の保管・展示を行っておりますが、湿度の管理は史料の劣化を防ぐ上で極めて重要な課題となっております。今回のご寄贈により、良好な保存環境を確保することが可能となり、貴重な文化財の保全に大きく寄与するものと期待しております。

ご厚意に対し、厚く御礼申し上げます。

第１４回うらうす夏の味覚まつり



８月３日「第１４回うらうす夏の味覚まつり」が開催されました。

会場では手打ちそばや牛肉・エゾシカ肉、ノンアルコールワインなど浦臼町産のグルメを楽しむ人でにぎわいました。

また、ぼたんそば早食い大会やライブ、大抽選会などのステージイベントが催され、会場は大いに盛り上がりました。

最後は恒例の花火大会が行われ、その迫力に盛大な拍手が起こりました。

広報
うらうす
2025.9　No.732

■発行・編集／北海道浦臼町役場　総務課企画係
〒061-0692 北海道樺戸郡浦臼町字ウラウスナイ183番地の15
TEL　0125−68−2111㈹　FAX 0125−68−2285
ホームページ　https://www.town.urausu.hokkaido.jp
HP
■印刷／㈱テラックス